

高等部	
題材・教材名【 はめようネット 】領域・教科【 自立活動 】	
ねらい	<p>① ボタンはめをするための動きを覚える。</p> <p>② 手元に注目する。</p> <p>③ 指先に力を入れる。</p>
写真	<p>材料</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ネット…100円ショップの園芸鉢底ネット（はさみで簡単に切れる）</li> <li>・ ボタン…100円ショップ（大きさや形が異なると、難易度も変わる）</li> <li>・ ストロー…ボタンとネットとの距離が短くなると、難易度が上がる。</li> <li>・ 針金または糸</li> </ul> <p>ボタン</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>←ボタンの直径 3cm (簡単)</p> <p>ストロー・針金</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>←ボタンの直径 1.7cm (難しい)</p> </div> </div> <p>ボタン穴</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>(簡単)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>(難しい)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>ボタンをはめた状態</p> </div> </div>
教材使用法	<p>～教師が行う準備～ 生徒の体操服に、クリップでネットを固定する。</p> <p>～生徒の活動～</p> <p>① 難易度が異なるボタンやボタン穴があるが、どのボタンから始めてもよい。</p> <p>② 全てはめることができたら報告をする。</p> <p>③ 課題をクリアしたら、ボタンや穴の大きさを小さくしたり、穴をガムテープなどで一部塞いでボタンを通しにくくしたりして、難易度を上げる。</p> 
児童・生徒の様子など	<p>～最初の様子～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ボタンを横向きで持つことはできるが、縦で持って貯金箱に入れることに苦戦していたため、始めは、ボタンを縦に持ち、体に取り付けた貯金箱にボタンを入れるところからスタートした。その課題をクリアしてから、本教材を使用した。</li> </ul> <p>～活動を始めてからの様子～</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 布ではなくネットにすることにより、本来であれば隠れてしまうボタンが見え、ボタンの位置が分かりやすくなった。それにより、自分がボタンをどのように持ったらよいかや、ボタン穴にボタンを通す様子が見え、一人でも活動できる場面が増えた。</li> <li>・ 活動内容が明確なので、生徒が自分から取り組もうとする姿も見られた。</li> </ul>